

# 共生・協働のむらづくりステップアップ事例集

Vol. 9

むら

～共生・協働の農村づくり運動の取組紹介～



平成30年3月  
鹿児島県農政部農村振興課

# 目 次

1	共生・協働の農村づくり運動の概要	1
2	紹介する事例の位置図	2
3	各種表彰事例の紹介	4
	＜平成29年度 農林水産祭 むらづくり部門 天皇杯＞	
	・ 阿室校区活性化対策委員会（宇検村）	5
	＜平成28年度 鹿児島県共生・協働の農村づくり運動表彰 鹿児島県知事賞＞	
	・ 農村集落部門 宿利原地区公民館（錦江町）	7
4	共生・協働の農村づくり運動推進事業等の展開に向けた実践・研修の概要	10
	＜かごしま農村創生塾＞	11
	＜鹿児島大学と連携したむらづくり活動＞	13
	＜むらづくり活動推進研修会＞	15
	・ 吉利地区公民館（日置市）の取組	17
	・ 中津川区むらづくり委員会（さつま町）の取組	19
5	共生・協働のむらづくり活動実践地区の紹介	22
	・ 田代自治会（日置市）	23
	・ 清原地区（南さつま市）	27
	・ 小原地区（出水市）	31
	・ 佳例川地区（霧島市）	35
	・ 早馬集落（南大隅町）	39
	・ 春牧集落（屋久島町）	43
	・ 瀬利覚集落（知名町）	47



# 1 共生・協働の農村づくり運動の概要

## (1) 運動名

共生・協働の農村づくり運動

## (2) 運動の目標

人と自然と地域が支え合う みんなで創る農村社会

農村が農業者などの地域住民にとって、ゆとりとやすらぎを実感できる生活空間となるとともに、都市住民に対して魅力あるライフスタイルを提供する場となるよう、すべての人々が、多彩で豊かな自然や伝統文化などを再認識し、世代、性別、地域、価値観などの違いを超え、共に支え合い、共に築くむらづくり

## (3) 運動の推進方向

### ア 農村集落の再生

農村集落におけるむらづくりの推進体制の見直しを行い、それぞれの地域の実態に応じたむらの目標や将来像等を示した「むらのかたち」の作成やそれに基づく実践活動等を通して、農村集落内の住民・組織間等の連携により農村集落の再生を図る。

※ 農村集落とは、継続的な農業生産活動及びむらづくり活動が行われている集落

### イ 新たなむらづくりの形成

農村集落の活性化のため、NPO法人等や都市住民など地域外の活力の導入や、グリーン・ツーリズム等を通じた都市と農村の交流活動、U・I・Jターン者の定住促進など、集落外の多様な主体との連携により新たなむらづくりの形成を図る。

### ウ むらづくりの維持・発展

水土里サークル活動を活用した農村環境の保全や、中山間地域等直接支払制度を活用した耕作放棄地の防止、地域の歴史・文化など地域資源の発掘・活用等によりむらづくりの維持・発展を図る。

## 2 紹介する事例の位置図

★	農林水産祭むらづくり部門 天皇杯受賞地区(H29)
☆	共生・協働の農村づくり運動表彰 鹿児島県知事賞受賞地区(H28)
○	共生・協働のむらづくり活動実践地区

